日本医療機能評価機構認定病院

美山だより

第２９号
２０１４．１２

社団医療法人　啓愛会

美　山　病　院

〒023-0132　奥州市水沢区羽田町字水無沢４９５－２
TEL　０１９７－２４－２１４１
FAX　０１９７－２４－２１４４
URL　http://www.keiaikai-miyama.jp/

理　念

よき医療とやすらぎの環境

美山病院の基本方針

1・地域医療に貢献し、すべてのサービスに誇りと責任を持ち愛される病院になります。
2・医療人としてよりよい医療や看護が提供できるよう自己研鑽します。
3・安心した療養生活ができるように心の通った介護をいたします。
4・健全経営を確立し、常に個人と組織が向上する環境を保ちます。
5・病院組織をあげて医療の安全確保や感染対策に最善を尽くします。

挨　拶

美山病院　総看護師長　佐藤　裕子

このたび平成２６年１２月１日付で啓愛会　美山病院の総看護師長に就任致しました。啓愛会の理念「良き医療とやすらぎの環境」そして及川院長が掲げる「**緩和の心をすべての患者さまに**」をモットーに看護科も「**美山らしさを大切に**」看護を提供していきたいと考えています。

地域における美山病院の役割は、救急病院ではなく二次的に受け入れをする病院という立場にあります。

その中で美山らしさとは美山病院でできること、ひとりひとりの患者さん、ご家族に美山病院に来て良かったと感じてもらえる看護、関わりを、その人に合わせたケアを多職種と連携を取りながら支援する事ではないかと思っています。

患者さん、ご家族にとって良い環境、こころのこもった対応をしていきたいと考えています。

また、地域の皆様には、今以上に美山病院を知ってもらい身近に感じてほしいという思いがあります。毎年行われる、食と健康まつり（秋）、緩和ケア公開講座や健康講座の開催、羽田小学校の慰問、ボランティア活動（花壇の整備、花の苗植え）など様々な面で交流の場があります。都合のつく方は是非足を運んでほしいと思います。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

目次

１Ｐ・・・新総看護師長の紹介　２Ｐ・・・第１３回食と健康まつり
３Ｐ・・・緩和ケアイベント紹介　４Ｐ・・・医事課情報・機能評価結果

『第13回』　食と健康まつり

平成 26 年 11 月 8 日、第 13 回食と健康まつりが開催され、約 100 名ほどの来場者で賑わいました。今年は「食生活を見直そう」をテーマに掲げました。例年通り、健康・お薬・医療・福祉・栄養相談コーナーの他、昨年に引き続きリンパ浮腫についての相談・体験コーナーも設けました。さらに森山歯科の協力を受け、歯についての講話や体操、クイズなどを楽しく学びました。院長からは美山病院の歴史についてとこれからの展望についての講話がありました。

食と健康まつりは今年で 13 回目となります。地域とのつながりを深め、住民の生活習慣病対策等への健康増進に貢献することを願い、今後も継続していきます。

歯の悩み相談にて

音楽に合わせて健康体操の様子

味噌汁の理想の塩分（0.8%）の味を知ってもらおうと、塩分 0.8%と 1.0%の味噌汁を用意し飲みくらべのコーナーを設けました。来場者の声は、「0.8%の味噌汁は〝だし〟がよく効いている。美味しい。家では 1.0%くらいだな」などといった感想を頂きました。

また、カップラーメンや飲料について当院の職員の購入ベスト 5 を調査し、塩分や糖分を表示しました。来場者からはカップラーメンにこんなに塩分が入っているのかと驚きの声があがりました。

岩手県民の塩分摂取量の平均値は男女とも全国 1 位です。（国民健康栄養調査による）塩分を多く摂りすぎると脳卒中などを引き起こす要因にもなります。

おいしい減塩のコツとして、おいしいだし汁を使うことやレモン・酢・香味料を使うこと、さらに醤油などの調味料はかけずに決められた量をつけて食べる習慣をもつことなどをポスターで紹介しました。

発酵食品を使った料理の紹介

試食品については、酒かすや味噌などの発酵食品を利用した料理を用意しました。酒かすは腸内でパワーを発揮し、LDL コレステロール値を下げる、便通を改善するなどの効果があります。また、お酢には継続的に摂取することで血圧を下げる効果が、さらに、味噌にはがん予防、コレステロールの抑制、整腸作用、老化防止など期待される健康効果が

たくさんあります。（味噌には塩分も含まれているので、使用量には注意が必要です。）

このような食材を意識し、日頃の食生活を見直すきっかけになって頂ければ幸いです。

来場者からは美味しい！家でも作ってみたいという声があがり、レシピも喜ばれました。

試食コーナー

卵のカレー風味ピクルス

栄養相談コーナー

味噌汁の試飲もして頂いた

緩和ケアをもっと知ろう！

「展示・相談会」　イベント開催

日　　時：平成 26 年 10 月５日（日）AM１０：００～PM２：００
開催場所：『イオン前沢店』　奥州市前沢区内

※日本ホスピス緩和ケア協会では「世界ホスピス緩和ケアデー（World Hospice & Palliative Care Day）」を最終日とした一週間を 「ホスピス緩和ケア週間」とし、ポスターの掲示及びセミナーや見学会の実施などを通して、緩和ケアの普及啓発活動に取り組んでおります。

当緩和ケア病棟のスタッフもこの活動に賛同し、取り組みを行いました。今年で２回目となり、今回はイオン前沢店で場所を提供して頂き病棟スタッフ、多職種スタッフ 16 名でイベントを行ないました。緩和ケア病棟がどんな所か**「緩和ケア病棟を知ってもらいたい」**という目的で開催しました。緩和ケア病棟の紹介では、病棟の様子をＤＶＤで流したり、拡大した写真を貼りだし、通りすがりに見ていただくことが出来ました。

相談コーナーでは２組の相談がありました。風が吹き気温が低く寒い中、オレンジバルーンを子供さんが受け取る間に、親御さんに話を真剣に聞いて頂くことが出来てパンフレットを配る私たちはやりがいがありました。

今では２人に１人がガン宣告を受ける世の中、今回のイベントを通じ緩和ケア病棟の周知はまだまだということを感じ今後の課題でもあることを感じています。

「オレンジバルーンを渡しました」

イオン前沢店内の一部を借用

相談会の様子

奥州市内の各地区に出向き　緩和ケア講座＆座談会を開催

○前沢ふれあいセンター　　10 月 15 日PM6：30～
○金ヶ崎中央生涯教育センター11 月 14 日PM6：30～
○衣川保健福祉センター　　12 月５日　PM6：30～

去年の江刺区、胆沢区に引き続き今年は、前沢区、金ヶ崎町、衣川区におじゃまして緩和ケアについてお話させていただきました。毎年行っている水沢Ｚホールでの公開講座とちがって、身近な所での話となるので参加者は少なくなりますが質問、意見は聞きやすいようで意見交換できる場になったように感じます。また、講演後「知り合いがお世話になって本当によかったと言ってましたよ。」と声を掛けられ感激で笑顔になれた場面もありました。心が温かくなりました。

緩和ケア病棟ができて３年８ヶ月、一人でも多くの人に緩和ケアを知っていただき選択の一つとして考えてもらえるようにとの思いから座談会を行いました。参加した人からまた誰かに話題提供となり緩和のわになっていくことを期待します。

70歳未満の高額療養費制度が平成27年１月から変わります！

《・３区分から５区分に細分化。》

所得区分　上段 自己負担限度額　下段
区分ア　（標準報酬額月額83万円以上の方） 252，600円+（総医療費-842，000円）×1％
区分イ　（標準報酬額月額53万円～79万円の方） 167，400円+（総医療費-558，000円）×1％
区分ウ　（標準報酬額月額２８万円～50万円の方） 80，100円+（総医療費-267，000円）×1％
区分エ（標準報酬額月額２６万円以下の方） 57，600円
区分オ（低所得者）「被保険者が非課税者等」 35，400円

自己負担限度額は年齢及び所得状況により設定。
保険証と併せて限度額認定証を病院に提示すると各医療機関ごとの窓口でのお支払いが「自己負担限度額」までとなり窓口負担が軽減されます！
詳しくは、受付窓口にお問い合わせください。

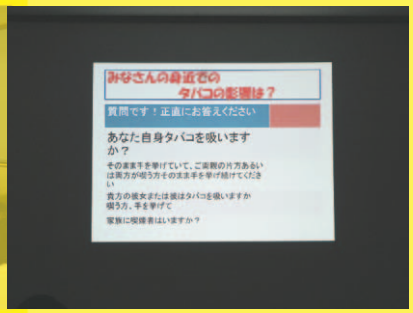
病院機能評価認定証を取得！！

美山病院は、平成２６年７月に（財）日本医療機能評価機構の新しい基準（評価項目Ver.3rdG）による「病院機能評価」を受審し、このたび認定証が交付されました。
理念に掲げている『よき医療』のための取り組みが積極的であり、また、中心部から離れているが、市民講座や各種イベントを企画して地域密着型の姿勢が伺えるが、医師、薬剤師、看護師、ＭＳＷの不足感があるので検討が必要ですと評価を頂いた。

「認定期間」
（2014年８月７日～２０１９年８月６日）

「禁煙の講習会開催」

奥州保健所
佐藤日出夫保健所長様



美山病院の職員と老健ハイム・ベルクの職員合同で、奥州保健所佐藤所長様より医療人の自覚として禁煙の勧めについてお話をして頂いた。
職員のたばこによる健康障害と禁煙に関して以前から取り組みを重ねており、少しずつではあるが禁煙者が増えつつあるが、しかし、未だに１５％前後の方が喫煙している状況です。
高い意識を持って禁煙に取り組みたいと考える。

日　時　　平成２６年１０月８日（水）　　１３：１５～１４：００
場　所　　病院併設　老人保健施設ハイム・ベルク内　２階会議室
講　師　　奥州保健所　佐藤日出夫所長　様